

地域公共交通確保維持改善事業費補助金の採択について

本補助金（自動運転社会実装推進事業）は、自動運転技術を活用した持続可能な移動サービスを構築することを目的に、バスサービス等の自動運転化に伴う経費の一部を国土交通省が助成するものです。このたび本市の申請内容が採択となりましたのでお知らせします。

なお、本件は令和6年第2回定例市議会に補正予算議案として提出しました。

1 採択内容

- (1) 申橋者：前橋市、群馬県、日本中央バス株式会社（3者間でコンソーシアムを形成）
- (2) 採択額：80,000千円（国10／10）
- (3) 実施内容：自動運転バスの来年度中の社会実装に向け、これまで実施してきた実証実験の結果をもとに、更なる自動運転技術の向上を目指す。

①実証実験の継続実施

前橋駅～中央前橋駅間を中心に技術検証を行いながら営業運転を実施。

※前橋駅～群馬県庁間を群馬県が主体で技術検証を併せて実施。

②道路運送車両法に基づく認可取得準備

第三者機関による自動運転技術の検査・検証などを行い、将来的な国の認可（公道におけるレベル3以上での自動運転走行に必要なもの）取得に向けた資料を作成。

③諸技術の更なる高度化

右左折や車線変更機能など、これまでの取組を更に高度化。

2 今後のスケジュール

令和6年7月下旬 補正予算議決後、事業準備開始

12月頃 実証実験開始

3 県内他自治体の動向

本日、渋川市も本補助金を活用した、自動運転バスの実証実験を実施する旨の報道発表を行いました。また、本日、群馬県も報道発表予定です。

本件に関するお問い合わせ先

交通政策課 新モビリティ推進係

電 話 内線 ／ 3 2 6 2

 外線 ／ 0 2 7 - 8 9 8 - 6 2 6 3